

祝 全国町村議長会より自治功労者表彰を受ける



議員27年以上で表彰 円谷 寛副議長



議員15年以上で表彰 今泉文克議員



議員15年以上で表彰 木原秀男議員



議員15年以上で表彰 仲沼義春議員

編集後記

今年第2次世界大戦の終結から70年目の節目の年にあたります。

この戦争で日本人だけでも300万人以上、アジアで2千万人以上が戦死し、たくさんの傷病者を出しました。

戦後の日本は、この戦争への強い反省からスタートしました。その決意を誓ったのが日本国憲法であり、「二度と戦争はしない」と特に九条で高らかに宣言し、戦後復興と経済発展に専念し、その成果を成し遂げて参りました。

あれから70年、アジアでも度も戦争をしなかった国は日本とブータンだけという事実は、この憲法特に九条の果たした役割の大きさを証明しています。

今、その憲法が重大な岐路に立たされています。今国会で審議中の「安保法案等」の改正案がそれです。今まで歴代の自民党政府が「憲法上認められない」と主張してきた「集団自衛権の行使」を認め

ようとする重大な憲法解釈の変更が行われようとしていることです。

安倍首相をはじめ、今の国会議員のほとんどは戦争の悲惨さや戦中戦後の飢餓体験がありません。一方それらの体験者である、かつての自民党幹事長等を歴任した野中広務氏、古賀誠氏、山崎拓氏などは、この動きに強く反対しています。

集団自衛権の行使でアメリカ等の他国の「戦争に日本が巻き込まれることは本当になのか」国民一人一人が考えるべきではないかと思えます。



発行責任者

議長 渡辺 定己

広報編集委員会

- 委員長 円谷 寛
- 副委員長 大河原正雄
- 委員 菊地 洋
- 委員 長田 守弘
- 委員 小林 政次
- 委員 仲沼 義春



さくらウオークに多数参加



田んぼアートの田植を体験



牧場のアーサー

観る観光、体験する観光と年々充実してくる『牧場の朝のまち』鏡石の観光。今年、空から桜を眺める『桜フライト』、桜並木を鑑賞しながら歩く『駅からウオーク』そして田んぼアートの田植え体験と春のイベント満開。参加者の歓声がまちづくりの源です。



かがみい 議会だより

No.156
平成27年6月
発行 福島県鏡石町議会
編集 福島県議会議員会
〒970-0001 福島県鏡石町鏡石5-1-15
電話 0248(62)72115
印刷 明永山印刷